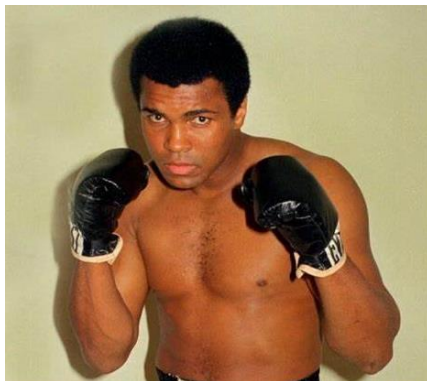


# 『Mind Charging』

第 177 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 12 月 14 日

## モハメド・アリの名言



### **The man who has no imagination has no wings.**

想像力のない奴に、翼は持てない。

翼とは羽ばたくためのものだということから私はこの言葉にある翼を“未来”に置き換えて考えました。より充実した人生となるように“なりたい自分”について想像し、到達するための取り組みについても想像しながら向かっていくものだと思います。想像という言葉を探ると、『実際には経験していない事柄などを推し量ること。また、現実には存在しない事柄を心の中に思い描くこと』とあります。文章にすると少々難しいイメージもありますが、想像することが未来ということになると、やはり明るいイメージでありたいと願いたいものです。

このコラムでも何度か述べていますが、人は自分一人で生きていくことはできません。自分の思い描いた未来に到達した時も、向かっていく最中である現在にも必ず人との関わりがあります。そういう意味では自分の力以上に自分の人生に関わる人の力は大きいと考えられることから、もしかしたらその人たちに対する想像力が一番重要なことかもしれません。では、その人たちに対してどのようなことを想像する必要があるのか。それはやはり尊敬や感謝などの『気持ち』の部分に他ありません。プロボクサーであるモハメド・アリであれば、それは対戦相手にも言えることだったと思います。もちろん自分自身も誰かの未来に対して協力するわけです。その時は自分のことを後回しにするわけで、そうするだけの価値を感じられなければ気持ちよく協力などできません。一人一人の『思いやり』の心が未来を切り開くと言っても過言ではないと思います。まずは正智深谷高校で思いやりの大きな輪を作っていきましょう！（編集委員：入試広報室 鈴木）

モハメド・アリ(Muhammad Ali, 1942年1月17日 - 2016年6月3日)は、アメリカ合衆国の元プロボクサー。ケンタッキー州レイビル出身。アフリカ系アメリカ人だが、イングランドとアイルランドの血も引く。元 WBA・WBC 統一世界ヘビー級チャンピオン。イスラム教改宗前の本名はカシアス・マーセラス・クレイ・ジュニア。1964年にネーション・オブ・イスラムへの加入を機に、リングネームをカシアス・クレイからモハメド・アリに改めた(ムハメド・アリという日本語表記もあり)。(Wikipedia 参照)